



# こあら通信

2022年7月 192号

小栗小児科医院  
〒933-0014 富山県高岡市野村869  
TEL: 0766-23-2229  
URL: <http://oguri-shounika.com>



## 夏にはやる病気

### 《手足口病》

手足口病は、乳幼児、小児によく見られる疾患で、手のひら、足の裏、口の中の発疹と水疱を特徴とします。

#### ★どのような症状？

発熱で始まる軽い病気です。ほとんどの人が、1週間～10日程度で自然に治ります。

合併症も、ほとんどありませんが、まれに髄膜炎等の中樞神経症状が発生し、入院が必要となります。

### 《咽頭結膜熱》

プール熱といわれていますが、プールに入らなくてもうつります。アデノウイルスが原因です。

#### ★どのような症状？

39～40度の高熱が4～5日間続き、喉の痛みが強く、眼も赤くなります。さらに頭痛、吐き気、腹痛、下痢を伴うこともあります。

### 《ヘルパンギーナ》

乳幼児の間で流行する夏風邪の一種です。

#### ★どのような症状？

38～40℃の熱が2～3日続きます。のどの奥に小さな水ぶくれができて痛いので、食べられなくなります。ひどい時は水分も飲めなくなり、脱水症状になることがあります。

## メッセージ

変異する新型コロナウイルスに対して大人のストレスは相当なものです。しかし子どもも多く、制約を強いられ大人のストレス等が知らず知らずのうちに子供の心身に影響を及ぼすこともあります。

頭痛、腹痛、眠れない、不安になったりイライラすることは大人も子供も当たり前のことです。特別なわけでもなく悪いわけでもないのです。もし、いつもの自分と違うと感じたら、こころとからだは少し疲れているのかもしれない。

そんな時は家族や学校の先生、お医者さんに相談しましょう。まわりの人はあなたを助けたいと思っています。

### 臨時休診

●12日（火）

14：00～15：30